

◇大学キャンパスグランドデザイン策定の目的

西南学院は2016年に創立100周年を迎えます。「キャンパスグランドデザイン」はその節目にあたり、これからの更なる100年を見据え、西南学院大学として目指すべき姿を明確にし、建物の建替え時期をとらえて、統一感のある美しいキャンパスや、地域の一員として地域に開かれ、地域に貢献するキャンパスをつくることを目指し、段階的な整備を進めていくことを目的としています。

◇計画地の概要

○住所：福岡県福岡市早良区西新三丁目、六丁目及び七丁目の各一部

○地権者：学校法人 西南学院

○地区の計画区域面積：約11.2ha

◇整備方針

※今後、内容等については変更の可能性があります。

西南学院大学を発信する
キャンパスづくり

キャンパスグランドデザインを契機に、次の100年を見据えた美しいキャンパス整備を目標とし、建替えや改修工事を段階的に進めます。豊かな緑を生かし、学院の歴史を継承する「レンガ」を使い、統一感のあるキャンパスづくりを目指します。

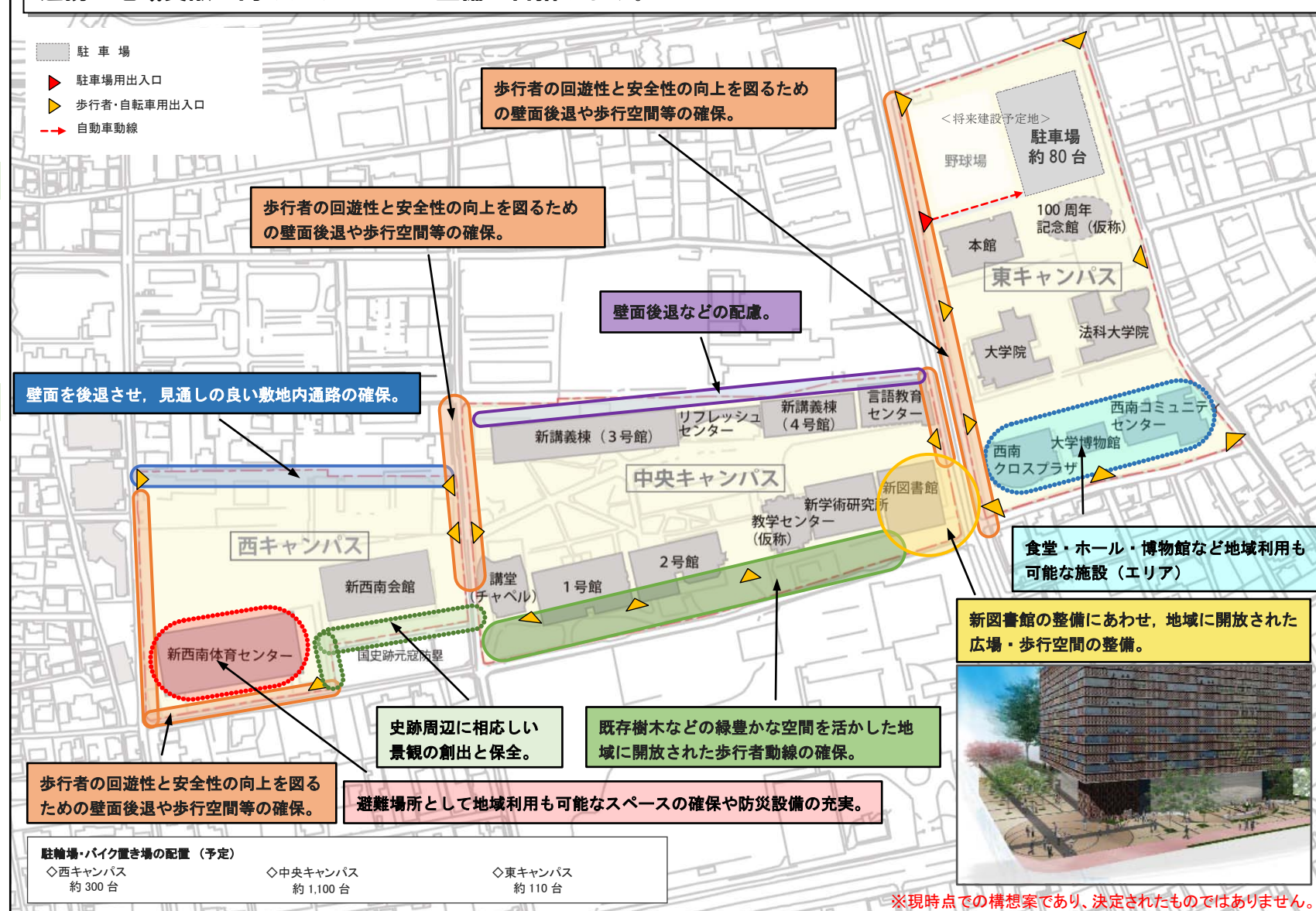
未来の大学インフラのあり方を提示する
キャンパス

「省エネ・環境・安全」を軸としたキャンパスづくりを目標に、「人に優しい、地球に優しいキャンパス」を目指します。

地域に開かれ、地域に貢献する
キャンパス

地域に開かれ、地域に貢献するキャンパスの実現に向け、大学資源の活用やキャンパス周辺の歩道の整備などを段階的に進めていきます。

西南学院大学の段階的なキャンパス整備と共に、まち全体の質の向上を図るため地域の課題を踏まえながら、**地域連携・地域貢献に向けたキャンパス整備を目指します。**



◇西南学院 現況建物配置



◇目標整備スケジュール（2015年から約20年間で整備予定）

I期：2016年の100周年に向けた取り組み
＜2015年から2017年＞

II期：キャンパス機能の充実

III期：キャンパスグランドデザインの実現

